

子ども劇場ニュースレター

NO. 57

Society of Children's Theatre Works & Community Development

発行責任者 中島久美子

今年度も
開催します！！



2025 年 1 月 12 日(日)13 日(月祝)
2 月 8 日(土)9 日(日)
3 月 20 日(木祝)22 日(土)

くまもと子どもわくわくアートフェスティバル 2025

くまもと子どもわくわくアートフェスティバル 2025 の
上演作品が決まりました！

子どもたちへ良質な舞台芸術を届けます。

2025 年 1 月 12 日から始まりますよ！

下記の内容で進めてまいります♪

●1 月 12 日(日)13 時半始まり @熊本市国際交流会館

「トッケビ」フォーラムからスタート！

人形劇団むすび座代表で、演出の大野さん、脚本の西上さん、音楽の岡田さん 3 名をお招きして、「トッケビ」の魅力や制作秘話などたっぷりお話をうかがいます♪

●1 月 13 日(月祝)14 時開演

@桜十字やつしろホール練習室

オトナリ舎「オレにロックを歌わせろ！」

●2 月 8 日(土)14 時開演

@八千代座交流会館施設

●2 月 9 日(日)11 時 15 分開演

@宇城市不知火防災拠点センター

くわえ・パペットシアター「ぷっかり ぽっかり」

●3 月 20 日(木祝)13 時開演

@熊本県立劇場演劇ホール

kajii「食器は歌う」

●3 月 22 日(土) 18 時半開演

@熊本県立劇場大会議室

人形劇団むすび座「トッケビ」

作品の見所などInstagram・FB など SNS を
利用して情報を発信してまいります。
ぜひチェックしてください！！



1. フェスティバルの案内
2. 子どもの権利条約学習会の報告
3. くまもとベイビーシアタープロジェクト報告
4. 花咲かせプロジェクト報告
5. ワニブタカレンダーについて

発行 特定非営利活動法人熊本県子ども劇場連絡会

〒860-0821

熊本市中央区本山 1 丁目 6-9 白木ビル 3 階

TEL 096-356-0741 FAX 096-356-0780

e-mail info@kumageki.jp <http://www.kumageki.jp>

あそぼう まなぼう 子どもの権利条約 報告

8 月 19 日～25 日 講師 アフタフ・バーバンのさとうりつこさん
「りっちゃんとあそぼう！」県内 10ST 開催

保育園公演や本会事業ベビーシアタープロジェクトとして、また、八代市鏡町子育て支援センターや学童クラブ、そして地域の子ども劇場の自主活動としてたくさんの子どもたち、大人たちとあそびました。8 月 22 日「りっちゃんと語ろう！」～あそびとどう向き合うか?!～も開催し、アフタフ・バーバンが行政やホールと提携してつくる活動についてなどお話を聞きました。今後の事業（活動）のヒントとなる内容で、モチベーションが上がりました。

「子ども」についての学びをもっと掘り下げて、みんなとワイワイ話す機会をまた作りたいと思います。



9 月 21 日 権利条約ワークショップ 9 月 22 日 講演会

子どもの権利条約学習会として、北さん（北島尚志さん）を講師に、ワークショップと講演会を 2 日間にわたり開催しました♪

「あそびのなかにけんりあり」

北さんが発信する「権利意識を育てる」ことは、日常のあそびの中にいっぱいヒントがあり、いろいろな言葉を出さなくても身体を動かすことから生まれることもあると言われ、今回小学 4 年以上の子どもも参加して、おとなも一緒に「権利」を学びながら、それを体感しました。笑い合い、あそび合い、話し合い共有したいことを見つけていくワークショップでした。

その後翌日の講演会…より中身が整理出来て、より良い子どもとの関係づくりについて、参加者の皆さんとたくさん話が出来ました。高校生・青年の参加もあり、とても素敵な学習の機会になりました！また、次年度も続けたいと思



くまもとベビーシアタープロジェクト

第3弾 劇団アフリカ 『まるさんかくしかくちゃん』 報告

9月7日（土）11時15分開演 @熊本県立劇場 大会議室

参加 17世帯 44名とスタッフ9名

からだ全身で表現する劇団アフリカの るみ子さん、あいさん、ひろきさん

それをしっかり受け、前に前に動きだすベビーたち

ピタッとパパやママにしがみつきのながらも、リズムをとっている子も…

ベビーの生態を理解し、構成された作品。より磨きがかかったような、安心感のようなものを子どもたちの動きや表情から感じました。

終演後、グリーンコープ生協くまもとによる、離乳食の試食会にも、たくさんの方が参加してくださいました。



くまもとベビーシアタープロジェクト

特別協賛：グリーンコープくまもと 様

安心安全な離乳食を商品化されたとのこと。

心も体も”子どもにとってより良いものを！”の想いをカタチにされています。



くまもとベビーシアタープロジェクトとは

熊本に暮らす赤ちゃんの誕生がより幸せな人生のはじまりとなるため、文化的で心豊かな社会の実現、ひとりぼっちの孤育てから共に育ちあう共育てへの取り組みとして、この事業を立ち上げました。10月27日（日）、11月22日（金）、12月7日（土）のご報告は次回のニュースレターをお楽しみください。

「子どもと文化体験」講演会 講師：西上寛樹氏

2024年10月6日(日) 10時30分～12時 @くまもと森都心プラザ

劇作家・演出家 西上寛樹さんをお招きして「子どもと文化体験」についての講演会を開催しました。子どもたちが劇を観ている時の様子などから「子どもたちはどんなことを劇に求めているのかな」「子どもたちの内面ではどんな体験をしているのかな」など、劇作家・演出家としての目線からとても深いお話しを聞くことができました。

また、〈げき・あそび・地域〉というキーワードで地域の子どもや大人のための居場所づくりについても西上さんがお住まいの地域でされている活動のお話していただきました。大変示唆に富む内容でみなさん感動して、中には涙を浮かべられる方もいました。

劇の世界を通して子どもたちの世界を豊かに大きく広げていく活動をしている西上さんの瞳もまたキラキラと輝いていてとっても素敵でした。聴きにこられたみなさんと共にとても力づけられた講演会でした。

熊本県内では子ども劇場の鑑賞会として西上さんが脚本を書かれた「イノシシと月」(脚本・演出)

「はれときどきぶた」(脚本・演出)「トッケビ」(脚本)が今後予定されています。乞うご期待！！



＜参加者の感想＞

・私は小学生の頃、「ちきちきばんばん」という劇を見て、すごく夢中になったことを覚えています。家ではあんまり笑わなかったのですが、ワクワクして笑っている客観的に自分をみて、あ・・・私でも夢中になって笑ったりできるんだなあ♡と安心したことをすごく覚えています。交流まではいかなかったけど、家でももう少し親と話したりしたいのかなあ・・・と改めて思いました。テレビなど消して交流する時間もつくってみたいな～と思いました。

・自分の 20mを考えてみようと思いました。“げき”を見る＝交流 子どもが何を“げき”に求めているのか。こうじゃないかな～とふわっとした考え、思いが、西上さんの言葉でとても視界がひらけたというか、そう、そういう事！！と、しっくり、しっかり、くっきりした感覚です。みんなで笑い合える、ふれあえる活動を作っていきたいと思いました。

・子どもたち（大人も含めて）は交流を求めている、そこにはフラットな関係で安心できることが必要で。現在、12才の娘は学校に行けず（行かず？）“交流”の機会がほとんどない状態で、そこをどうにか増やしていきたいと思っている毎日です。今日はとても素敵な音のプレゼントをいただいたと思います。ありがとうございました！！

・語られたお話は、気付きと納得することばかりでした。写真画面の子どもの表情、大人（親）との様子は、自分が今まで経験し、見てきたことの再現、再確認でもあったように思います。これを求めて、数年前、幼かった娘と子ども劇場の仲間として頂いた――。そして、かけがえのない時間を過ごさせて頂きました。少人数での話し合いが、とても楽しかったです。ありがとうございました。

子どもと文化全国フォーラム
あなたのまちに子どもたちの笑顔の花を！ 花咲かせプロジェクト 2024
令和 2 年人吉豪雨災害文化支援事業
チイキパークウ『プラチコ・サーカス』報告

チイキパークウ出演者：Witty Look (DAIKI&CHEEKY!!)
2024年10月20日(日) 14時開演 会場：山江村農村環境改善センター
協力：ひとよくまこども劇場

人吉の豪雨災害から 4 年経ちました。地域の行事もあったりして街並みは少しずつ復興していました。しかしながら、子どもの舞台鑑賞の機会はなかなか作られずにいるようで、私たち子ども劇場のような文化団体が声をあげ、また、動きをつくらないと進まないのが現状です。

昨年に引き続き、子どもと文化全国フォーラムの花咲かせプロジェクトに参加させていただき、生の舞台鑑賞を体験することが出来ました。約 70 名の参加でしたが赤ちゃんからご年配の方まで大いに盛り上がりました。

出演者の DAIKI&CHEEKY!! は、シルクドゥソレイユ登録アーティストをはじめとする、国内外で活躍する第一線のサーカスアーティストを軸に様々なジャンルとクリエイションを続けてきたそうです。年齢、国籍、性別を問わず「作品を見たお客さまがみんな笑顔にそして元気になる事」をモットーに国内外で幅広く活動し、つい最近までイギリスで何か月も公演を続けていたとのこと。子どもたち、大人たちに「やりたいことをやり、練習や努力し続ける大切さ」を話してくださり勇気づけられました。

ひとよくまこども劇場では、このあと、11 月 23 日会員のみさんと水俣高校の男子新体操の演技を見学し、体験する企画をしています。会員も絶賛募集中！公式 LINE もありますので、チェックしてください！



花咲かせプロジェクトとは

「花咲かせプロジェクト」は、地域の人々が一堂に会し、パフォーミングアーツ（舞台芸術公演）を楽しむことで、世代を超えた共有・共感が生まれ、子どもの笑顔あふれる地域づくりを広げていくプロジェクトです。芸術文化へのアクセスチャンスを、地域の人々の共同の力で生み出し、日本中すべての地域で笑顔の花が咲く地域コミュニティの創造をめざしています。

- ・熊本機能病院
- ・カリノホールディングス
- ・熊本なべしま
- ・長田進文堂
- ・家族葬のファミーユ